

プレ公示案件への質問回答

【競争参加者様へ：留意点】

プレ公示段階での質問回答での回答内容は、企画競争説明書／入札説明書の段階で変更の可能性があります。

※掲載方法を公示予定日が早い順に案件ごとにまとめて掲載いたします。新たに掲載いたしました質問回答についてはセルを水色にしております。

2026年4月22日 更新

公示予定日	調達管理番号	案件名	担当部・課	質問内容	回答	回答日
2026年4月22日	26a00102000000	タジキスタン国プライマリヘルスケアサービスの質の改善プロジェクト フェーズ2	人間開発部保健第二グループ	【業務内容】「PHCレベルのNCDs予防・管理施策案の展開の模索」の”展開の模索”とはどの程度の活動をイメージしていますか。展開するにあたって、プロジェクト実施期間中の対象地域外での活動なども想定されていますか。	本件協力成果のパッケージ化、体系化を図ることで、他地域への展開可能性を高めることを想定しています。対象地域外での活動は想定していません。	2026年4月1日
2026年4月22日	26a00102000000	タジキスタン国プライマリヘルスケアサービスの質の改善プロジェクト フェーズ2	人間開発部保健第二グループ	想定されている研修の対象人数および1回あたりの規模感について、現時点での想定があればご教示ください。	公示情報にてご確認ください。	2026年4月1日
2026年4月22日	26a00102000000	タジキスタン国プライマリヘルスケアサービスの質の改善プロジェクト フェーズ2	人間開発部保健第二グループ	研修の実施回数について、全体期間を通じた想定回数やフェーズごとの目安等がございましたらご教示ください。	同上	2026年4月1日
2026年4月22日	26a00102000000	タジキスタン国プライマリヘルスケアサービスの質の改善プロジェクト フェーズ2	人間開発部保健第二グループ	プロジェクト車両の配置の有無についてご教示ください。	同上	2026年4月1日
2026年4月22日	26a00102000000	タジキスタン国プライマリヘルスケアサービスの質の改善プロジェクト フェーズ2	人間開発部保健第二グループ	パイロットサイトは確定済みかご教示ください。	同上	2026年4月1日
2026年4月22日	26a00102000000	タジキスタン国プライマリヘルスケアサービスの質の改善プロジェクト フェーズ2	人間開発部保健第二グループ	調達を想定されている機材の種類および数量について、現時点での想定または参考情報がございましたらご教示ください。	同上	2026年4月1日
2026年4月22日	26a00106000000	シリア国平和構築・復興支援に係る情報収集・確認調査（一般競争入札（総合評価落札方式-ランブサム型））	ガバナンス・平和構築部 平和構築室	情報収集・確認調査に参画した場合、後のフェーズ（草の根無償等、コンサルタント業務以外を含む）に利益相反により参加資格制限が生じる可能性がありますでしょうか。共同企業体、補強、社外バックアップ体制それぞれで参加した場合についてご教示ください。	本調査では、後続フェーズで競争参加制限を設けることを前提とした事項を取り扱う想定はありませんが、実際の参加制限の有無は、各後続フェーズの公示資料等により個別に確認してください。	2026年4月22日
2026年4月22日	26a00106000000	シリア国平和構築・復興支援に係る情報収集・確認調査（一般競争入札（総合評価落札方式-ランブサム型））	ガバナンス・平和構築部 平和構築室	パイロット事業を現地で担う組織について想定先はございますでしょうか。	詳細は本公示をご確認ください。	2026年4月15日
2026年4月22日	26a00106000000	シリア国平和構築・復興支援に係る情報収集・確認調査（一般競争入札（総合評価落札方式-ランブサム型））	ガバナンス・平和構築部 平和構築室	パイロット事業を現地再委託で行うことを想定しているようですが、再委託先の安全管理について、日本側（貴機構、コンサルタント）に求められることはありますでしょうか。	現地再委託先の立入り先をはじめとした安全管理について、JICAが内規で定めています。活動開始にあたっては、関連する規定に基づき、活動時点の治安状況や再委託先の安全管理体制等を確認・検討することとなります。	2026年4月15日
2026年4月22日	26a00106000000	シリア国平和構築・復興支援に係る情報収集・確認調査（一般競争入札（総合評価落札方式-ランブサム型））	ガバナンス・平和構築部 平和構築室	本案件の実施に対し貴機構が期待されている内容イメージについて確認させていただきたく、個別面談を希望します。	個別面談は対応可能ですが、プレ公示に記載の事項に関する質問のみ受け付けます。詳細は公示内容をご確認ください。	2026年4月8日
2026年4月22日	26a00106000000	シリア国平和構築・復興支援に係る情報収集・確認調査（一般競争入札（総合評価落札方式-ランブサム型））	ガバナンス・平和構築部 平和構築室	本業務における情報収集および協力案検討の対象地域は、シリア国内に限定されるのか、周辺国（難民受入国）も含まれるのか。	日本国内からの遠隔調査を前提としていますが、シリア周辺国への渡航による業務実施も想定しています。実施時期は特段の想定はありませんので、プロポーザルにて提案ください。但し、中東情勢やその時点での安全対策措置による制約があることご留意ください。	2026年4月8日
2026年4月22日	26a00106000000	シリア国平和構築・復興支援に係る情報収集・確認調査（一般競争入札（総合評価落札方式-ランブサム型））	ガバナンス・平和構築部 平和構築室	パイロット活動の想定規模（予算、期間、対象地域、裨益者数等）について目安はあるか。	詳細は公示内容をご確認ください。	2026年4月8日
2026年4月22日	26a00106000000	シリア国平和構築・復興支援に係る情報収集・確認調査（一般競争入札（総合評価落札方式-ランブサム型））	ガバナンス・平和構築部 平和構築室	パイロット活動①について特に重視する検証ポイント（例：帰還促進、行動変容、生計向上、制度化の可能性、再現性等）は何か	パイロットプロジェクト①については、帰還先での行政サービスへの帰還民包摂や社会統合、帰還民を含む住民参加型の復興開発手法等を検証することを目的とします。詳細は公示内容をご確認ください。	2026年4月8日
2026年4月22日	26a00106000000	シリア国平和構築・復興支援に係る情報収集・確認調査（一般競争入札（総合評価落札方式-ランブサム型））	ガバナンス・平和構築部 平和構築室	パイロット活動②について日本のこれまでの支援実績（例：地雷対策、帰還支援、CMACとの連携等）を本案件に活用することは想定されているか。	詳細な各分野の調査やパイロット事業の実施は、現地情勢に合わせながら他国・他地域の支援リソースを活用していくことも想定し得ます。詳細は公示内容をご確認ください。	2026年4月8日
2026年4月22日	26a00106000000	シリア国平和構築・復興支援に係る情報収集・確認調査（一般競争入札（総合評価落札方式-ランブサム型））	ガバナンス・平和構築部 平和構築室	作成するガイドラインについて、主な想定利用者および具体的な活用場面は何か。	ガイドラインはJICA内部利用を想定しています。詳細は公示内容をご確認ください。	2026年4月8日

公示予定日	調達管理番号	案件名	担当部・課	質問内容	回答	回答日
2026年4月22日	26a00106000000	シリア国平和構築・復興支援に係る情報収集・確認調査(一般競争入札(総合評価落札方式-ランブサム型))	ガバナンス・平和構築部平和構築室	現地傭人や現地組織を通じた遠隔での調査を実施とのことですが、その場合の現地傭人・組織に対する貴機構の安全対策と、傭人・組織が入域できる地域に制限があるか否かについて、ご教示いただけますでしょうか。	現地再委託先の立入り先をはじめとした安全管理について、JICAが内規で定めています。活動開始にあたっては、関連する規定に基づき、活動時点の治安状況や再委託先の安全管理体制等を確認・検討することとなります。	2026年4月8日
2026年4月22日	26a00106000000	シリア国平和構築・復興支援に係る情報収集・確認調査(一般競争入札(総合評価落札方式-ランブサム型))	ガバナンス・平和構築部平和構築室	プレ公示に記載の【活動内容】「将来的な案件形成や危機対応に資する提言・ガイドラインを取りまとめる。」とは何を指すのか。	「ガイドライン」については、シリア復興全体のガイドラインでは無く、パイロットプロジェクトの実証から得られた教訓を抽出し提言をまとめたものを想定。使用者はシリア復興案件の形成を行うJICA担当部署やJICA事業関係者を想定します。また、ここで言う「危機」は、政変や地域情勢の変化を契機として、復興や支援ニーズが急速に顕在化・拡大する状況を指します。これまで、危機発生時には人道支援が先行する中で、JICAによる開発視点の介入が限定的となるケースが少なくありませんでした。他方、危機の複雑化・長期化の傾向や、人道資金の縮減傾向の中、JICAのような開発機関が、危機の初期段階から開発の知見・アセットの導入・適用を図ることにより、中長期的な復興・開発への効果的な移行を促進していくことが期待されています。本調査の実施を通じて、「危機対応」におけるJICAとして政変・危機初期段階での有効な介入・アプローチを模索し、そこから得られる提言を抽出をすることも期待しています。	2026年4月8日
2026年4月22日	26a00106000000	シリア国平和構築・復興支援に係る情報収集・確認調査(一般競争入札(総合評価落札方式-ランブサム型))	ガバナンス・平和構築部平和構築室	業務内容に示されている地雷回避教育のパイロット事業について、貴機構の側で想定されている事業予算額がありましたらご教示いただけませんか。	詳細は公示内容をご確認ください。	2026年4月8日
2026年4月22日	26a00106000000	シリア国平和構築・復興支援に係る情報収集・確認調査(一般競争入札(総合評価落札方式-ランブサム型))	ガバナンス・平和構築部平和構築室	地雷回避教育のパイロット事業の対象地として、貴機構の側で想定されている県はありますか。	パイロット事業の実施は、現地情勢に合わせて他国・他地域の支援リソースを活用していくことも想定し得ます。詳細は公示内容をご確認ください。	2026年4月8日
2026年4月22日	26a00106000000	シリア国平和構築・復興支援に係る情報収集・確認調査(一般競争入札(総合評価落札方式-ランブサム型))	ガバナンス・平和構築部平和構築室	活動内容に「復興事業に地雷回避教育・調査・除去を組み込む手法についてパイロット事業を実施し、実効性を検証する」とありますが、昨年、国際機関と連携した無償資金協力での地雷及び不発弾除去及び農業インフラ復旧の対象地域(イドリブ県、アレッポ県、ハマ県)と同じ地域を想定されているのでしょうか？現時点でご教示いただけるのであれば幸いです。	調査対象はシリア全土としていますが、詳細な各分野の調査やパイロット事業の実施は、将来的なJICA事業への適用やローカルの連携先の有無なども想定し、一定程度絞り込む予定としています。詳細は公示内容をご確認ください。	2026年4月1日
2026年4月22日	26a00106000000	シリア国平和構築・復興支援に係る情報収集・確認調査(一般競争入札(総合評価落札方式-ランブサム型))	ガバナンス・平和構築部平和構築室	本案件では、業務管理グループの設定を検討されていますでしょうか。	総合評価落札方式による選定を予定しているため、業務管理グループは想定していません。	2026年4月1日
2026年4月22日	26a00106000000	シリア国平和構築・復興支援に係る情報収集・確認調査(一般競争入札(総合評価落札方式-ランブサム型))	ガバナンス・平和構築部平和構築室	本案件は、日本国内からの遠隔実施を前提としているのでしょうか。それとも、シリア以外の第三国に渡航して業務を実施することも想定されていますでしょうか。また、第三国での現地業務の実施を想定している場合、その実施時期の目途があればご教示ください。	日本国内からの遠隔調査を前提としていますが、シリア周辺国への渡航による業務実施も想定しています。実施時期は特段の想定はありませんので、プロポーザルにて提案ください。但し、中東情勢やその時点での安全対策措置による制約があることご注意ください。	2026年4月1日
2026年5月13日	26a00079000000	ペルー国リマカヤオ都市圏公共交通マスタープラン策定プロジェクト	社会基盤部都市・地域開発グループ	・プレ公示の留意事項に「開発途上国におけるNDCの進捗管理支援等の経験を有する専門家を含める提案を評価します」とありますが、そのような専門家が評価対象のポジションになるということでしょうか？	「開発途上国におけるNDCの進捗管理支援等の経験を有する専門家」は評価対象となるポジションではありません。当該専門家を含めた体制については、「要員計画」の評価項目の中で評価します。	2026年4月8日
2026年5月13日	26a00121000000	ドミニカ共和国橋梁維持管理・耐震性強化に係る情報収集・確認調査(一般競争入札(総合評価落札方式-ランブサム型))	社会基盤部運輸交通グループ	5月20日に公示予定の「ドミニカ共和国北米・中南米地域サント・ドミンゴ首都圏交通ネットワーク改善にかかる情報収集・確認調査」で提案するプロジェクトと関連するでしょうか。	本調査は、「サント・ドミンゴ首都圏交通ネットワーク改善にかかる情報収集・確認調査」との関連はございません。	2026年4月22日
2026年5月13日	26a00121000000	ドミニカ共和国橋梁維持管理・耐震性強化に係る情報収集・確認調査(一般競争入札(総合評価落札方式-ランブサム型))	社会基盤部運輸交通グループ	貴機構が2022年度に実施した「ドミニカ共和国向け国別研修「建築物耐震性診断能力強化」の実施に向けた情報収集・整理業務」の後続業務という位置づけでしょうか。	本調査は、ドミニカ共和国向け国別研修「建築物耐震性診断能力強化」の実施機関である国立地質インフラ構造物耐久調査局(ONESVIE)との連携を想定しており、同国別研修の成果も踏まえた橋梁耐震化案件形成のための調査になります。	2026年4月22日
2026年5月13日	26a00121000000	ドミニカ共和国橋梁維持管理・耐震性強化に係る情報収集・確認調査(一般競争入札(総合評価落札方式-ランブサム型))	社会基盤部運輸交通グループ	本案件は、橋梁維持管理(補修)と耐震補強の両方を対象としていますが、その理解で問題ないでしょうか。業務内容には「耐震補強」というキーワードが見られないため、念のため確認させていただきたいです。	補修の中に耐震補強も含まれております。	2026年4月22日
2026年5月13日	26a00121000000	ドミニカ共和国橋梁維持管理・耐震性強化に係る情報収集・確認調査(一般競争入札(総合評価落札方式-ランブサム型))	社会基盤部運輸交通グループ	耐震補強の場合は、既存の特殊橋梁(吊橋・斜張橋)についてニーズが確認されているのでしょうか。それとも複数の小規模橋梁を対象にした耐震性強化が求められているのでしょうか。	先行調査の資料を配布しますのでそちらをご確認下さい。現時点で私共が有する情報はその範囲であります。特殊橋梁の耐震補強の必要性があるか否かについては本調査の中で検討いただくこととなります。	2026年4月22日
2026年5月13日	26a00121000000	ドミニカ共和国橋梁維持管理・耐震性強化に係る情報収集・確認調査(一般競争入札(総合評価落札方式-ランブサム型))	社会基盤部運輸交通グループ	業務内容に「交通状況の観察を通じた橋梁の状態と安全性確保のための課題把握」とありますが、交通量増加などにもなる橋梁の耐荷力増加(補強)という観点での業務も想定されていますでしょうか。	設計時の活荷重の想定と現在の大型車の通行台数や車両・重量制限の状況に大きな乖離があるか否かも本調査の中で検討すべき事項として想定しております。	2026年4月22日

公示予定日	調達管理番号	案件名	担当部・課	質問内容	回答	回答日
2026年5月13日	26a00121000000	ドミニカ共和国橋梁維持管理・耐震性強化に係る情報収集・確認調査（一般競争入札（総合評価落札方式-ランプサム型））	社会基盤部運輸交通グループ	想定する出口は円借款（セクターローン）であり、特定のプロジェクトを対象とした円借款のほか、無償資金協力、技術協力などは想定されていないことでしょうか。	現時点での想定はセクターローンプロジェクトです。ただし現地調査の結果によってはセクターローンとは別にプロジェクトタイプの資金協力事業は提案される可能性もあると思っております。	2026年4月22日
2026年5月13日	26a00121000000	ドミニカ共和国橋梁維持管理・耐震性強化に係る情報収集・確認調査（一般競争入札（総合評価落札方式-ランプサム型））	社会基盤部運輸交通グループ	本案件の実施の背景やイメージ、コンサルタントへの期待についてお話を伺いたいです。	特記仕様書案に記載をしておりますので、本公示をご確認下さい。	2026年4月8日
2026年5月20日	26a00195000000	ネパール国気候変動対応戦略に係る情報収集・確認調査（一般競争入札（総合評価落札方式-ランプサム型））	南アジア部南アジア第二課	調査内容には、ネパールの戦略や各ドナーの支援も含まれるが、現地でのヒアリングも含まれる想定でしょうか	現地ヒアリングも含まれるとの理解で相違ありません。	2026年4月22日
2026年5月20日	26a00195000000	ネパール国気候変動対応戦略に係る情報収集・確認調査（一般競争入札（総合評価落札方式-ランプサム型））	南アジア部南アジア第二課	関係組織としてあるいは、本件のカウンターパートとして想定されている組織はMin. Forests and Environmentの認識で良いか。	本調査のメインカウンターパートとしては、気候変動にかかる政策を所掌する森林環境省（Ministry of Forests and Environment: MOFE）を想定しているとの理解で相違ありません。一方で、気候変動対策にかかるセクター横断的な協力量針検討のための調査であり、目指すべき方向性や協力案については、MOFEのみをカウンターパートとする協力を検討するものではなく、気候変動の緩和・適用に資する幅広い省庁・関係機関を対象とします。	2026年4月22日
2026年5月20日	26a00195000000	ネパール国気候変動対応戦略に係る情報収集・確認調査（一般競争入札（総合評価落札方式-ランプサム型））	南アジア部南アジア第二課	事前公示に示されている業務概要「④比較優位の整理」は、JICAとどの「比較」が念頭に置かれているのか。	「④日本及びJICAの比較優位性の整理」は、気候変動分野におけるJICA、日本の民間企業、学術機関、地方自治体等の強み（技術・知見）の整理を念頭に置いたものです。	2026年4月22日
2026年5月20日	26a00195000000	ネパール国気候変動対応戦略に係る情報収集・確認調査	南アジア部南アジア第二課	本案件の背景・目的・想定出口、現地調査の必要性有無など本公示の前に可能な限り理解させていただきたい	回答準備中です。	2026年4月22日
2026年6月17日	26a00148000000	全世界（広域）全市場志向型農業振興（SHEP）オンライン研修（英語コース）フェーズ2	経済開発部農業・農村開発第一グループ	業務管理グループ（若手加給）は対象でしょうか	対象です。	2026年4月15日
2026年6月17日	26a00148000000	全世界（広域）全市場志向型農業振興（SHEP）オンライン研修（英語コース）フェーズ2	経済開発部農業・農村開発第一グループ	本案件は「業務種別：業務実施契約－その他」となっておりますがプロポーザル評価方式は通常の「業務実施契約」同様となるでしょうか。	プロポーザル評価方式は、通常の業務実施契約と同様です。	2026年4月15日
2026年6月17日	26a00148000000	全世界（広域）全市場志向型農業振興（SHEP）オンライン研修（英語コース）フェーズ2	経済開発部農業・農村開発第一グループ	フェーズ1と同様に、オンライン研修はアジア地域、アフリカ・中東地域の時差別の区分で、それぞれ実施するご想定でしょうか	アジア地域とアフリカ・中東地域の時差別で実施して頂くことを想定しています。	2026年4月15日
2026年6月17日	26a00148000000	全世界（広域）全市場志向型農業振興（SHEP）オンライン研修（英語コース）フェーズ2	経済開発部農業・農村開発第一グループ	現地渡航をする場合の1か国あたりの渡航期間のおおよその目安はございますでしょうか	地域、国土の広さ等にもよりますが、おおよそ1週間程度を想定しています。	2026年4月15日
2026年5月27日	26a00149000000	ラオス国防災分野にかかる情報収集・確認調査（一般競争入札（総合評価落札方式-ランプサム型））	ラオス事務所	①本件において業務管理グループの設定はありますか。②業務主任者について防災分野に係る専門性（災害種等）の指定はありますか。	回答準備中です。	2026年4月22日
2026年5月27日	26a00149000000	ラオス国防災分野にかかる情報収集・確認調査（一般競争入札（総合評価落札方式-ランプサム型））	ラオス事務所ラオス事務所直下	お話いただける範囲で、案件内容に関して伺いたい。	回答準備中です。	2026年4月22日
2026年5月27日	26a00149000000	ラオス国防災分野にかかる情報収集・確認調査（一般競争入札（総合評価落札方式-ランプサム型））	ラオス事務所ラオス事務所直下	当案件の遂行上、現地にてオンサイト業務（スタッフ派遣）が必要となりますでしょうか。またはご要請予定にございますでしょうか。	現地調査を想定しています。現地調査の時期、回数、人数は、プロポーザルにて提案してください。	2026年4月15日
2026年5月27日	26a00149000000	ラオス国防災分野にかかる情報収集・確認調査（一般競争入札（総合評価落札方式-ランプサム型））	ラオス事務所ラオス事務所直下	留意事項に『【関連報告書公開情報】として「全世界治水分野防災投資事業に係る情報収集・確認調査」（2022年3月）』とあります。こちらのレポート閲覧のリンクは以下の認識に相違ございませんでしょうか。 https://openjicareport.jica.go.jp/617/617/617_000_12335386.html	相違ございません。	2026年4月15日
2026年5月27日	26a00149000000	ラオス国防災分野にかかる情報収集・確認調査（一般競争入札（総合評価落札方式-ランプサム型））	ラオス事務所ラオス事務所直下	当件は定期案件と推察いたします。上述の報告書が作成された入札受託業務が、当件の前回実施のタイミングかと思われるます。その当時の入札情報（仕様書他、資料一式）と落札情報（落札者・落札金額）をご教示いただければ幸いです。	定期案件ではございません。	2026年4月15日

公示予定日	調達管理番号	案件名	担当部・課	質問内容	回答	回答日
2026年5月27日	26a00170000000	カメルーン国アフリカ地域気候変動緩和と適応に資する農業・森林セクターにおけるランドスケープ回復プロジェクト	地球環境部森林・自然環境保全グループ	業務管理グループ(若手加給)は対象でしょうか	回答準備中です。	2026年4月22日
2026年5月27日	26a00170000000	カメルーン国アフリカ地域気候変動緩和と適応に資する農業・森林セクターにおけるランドスケープ回復プロジェクト	地球環境部森林・自然環境保全グループ	お話しいただける範囲で、案件内容に関して伺いたい	回答準備中です。	2026年4月22日
2026年5月27日	26a00170000000	カメルーン国アフリカ地域気候変動緩和と適応に資する農業・森林セクターにおけるランドスケープ回復プロジェクト	地球環境部森林・自然環境保全グループ	先行案件と当該案件の関係性について可能な範囲でお伺いしたい。	回答準備中です。	2026年4月22日
2026年5月27日	26a00201000000	全世界コンテンツ産業の育成にかかる情報収集・確認調査(QCBS-ランプサム型)	経済開発部民間セクター開発グループ	現時点で想定する特定地域・国はありますか。	現時点では東南アジア、南アジア、中東・欧州、アフリカ、中南米の各地域の国々を想定しています。この内、机上調査の対象は約10~12カ国程度、現地調査の対象は机上調査の対象国のうち5~6カ国程度となる見込みです。	2026年4月22日
2026年5月27日	26a00201000000	全世界コンテンツ産業の育成にかかる情報収集・確認調査(QCBS-ランプサム型)	経済開発部民間セクター開発グループ	本案件の背景・目的・想定出口など本公示の前に可能な限り理解させていただきたい	基本的には、すでにプレ公示に記載しているとおりです。コンテンツ産業は日本のみならず世界的にも大きな産業となっており、途上国においてこれを育成・振興することは、産業の多角化や雇用の促進に貢献するものと考えています。現在、日本においても政策的にコンテンツ産業の強化が推進されていることをふまえ、途上国に対して協力を実施する際には、途上国と日本がウィンウィンとなることが望ましいです。ただし、日本においては海外との関係では海賊版対策が重要な施策の一つとなっている一方、多くの途上国においては必ずしも優先順位が高くないことから、全体としてどのような内容の協力が可能か、適切な仮説を立てつつ、丁寧な検証、途上国関係者との調整・議論が必要です。出口としては、この調査の実施後に、コンテンツ産業において課題・ニーズがある途上国からJICAによる協力を要請され、具体的な協力案件が立ち上がることを想定しています。	2026年4月22日
2026年6月3日	26a00150000000	マラウイ国リロングウェ市北部変電所整備計画準備調査	社会基盤部資源・エネルギーグループ	3月18日のプレ公示では、3月25日が公示日と記載されておりましたが、実際には25日には公示がされず、また同日のプレ公示からも本件が消えておりました。これらの理由をご教示いただけないでしょうか。	本件につきましては、事業実施時期の整理に伴い、3月25日付で掲載していた調達予定案件情報を一旦取り下げております。4月1日以降に改めて掲載する予定としております。改めての公示は、5月中下旬を予定しております。	2026年4月8日
2026年6月3日	26a00150000000	マラウイ国リロングウェ市北部変電所整備計画準備調査	社会基盤部資源・エネルギーグループ	上記に関連し、現段階でのプレ公示ならびに公示の予定についてご教示いただけないでしょうか。	同上	2026年4月8日
2026年6月3日	26a00150000000	マラウイ国リロングウェ市北部変電所整備計画準備調査	社会基盤部資源・エネルギーグループ	本件が3/25掲載のプレ公示情報より消え、公示もされていません。理由をご教示いただけますでしょうか。	本件につきましては、事業実施時期の整理に伴い、3月25日付で掲載していた調達予定案件情報を一旦取り下げております。4月1日以降に改めて掲載する予定としております。改めての公示は、5月中下旬を予定しております。	2026年4月1日
2026年6月3日	26a00150000000	マラウイ国リロングウェ市北部変電所整備計画準備調査	社会基盤部資源・エネルギーグループ	再公示になる予定はありますでしょうか。	同上	2026年4月1日
2026年6月3日	26a00150000000	マラウイ国リロングウェ市北部変電所整備計画準備調査	社会基盤部資源・エネルギーグループ	再公示となる場合、公示予定日をご教示いただけますでしょうか。	同上	2026年4月1日
2026年6月3日	26a00150000000	マラウイ国リロングウェ市北部変電所整備計画準備調査	社会基盤部資源・エネルギーグループ	3月18日時点でプレ公示にて掲載されていた「マラウイ国リロングウェ市北部変電所整備計画準備調査」につきまして、3月25日プレ公示リストからは同案件の記載が削除されておりました。こちらの案件につきましては、近日中(ここ数日~1週間程度)に再度プレ公示にて掲載されるという想定で宜しかったですでしょうか。	本件につきましては、事業実施時期の整理に伴い、3月25日付で掲載していた調達予定案件情報を一旦取り下げております。4月1日以降に改めて掲載する予定としております。改めての公示は、5月中下旬を予定しております。	2026年4月1日
2026年6月3日	26a00178000000	マダガスカル国鉱業分野産業人材強化プロジェクト	社会基盤資源・エネルギーグループ	本件では、履行期間に比して想定人月が通常よりも抑えられているように思われますが、業務管理グループの設定は検討されていますか。	第三国研修・専門家招へいの活用を想定し、投入を絞って実施する予定です。また、業務管理グループの設定は現段階では検討しておりません。	2026年4月1日
2026年6月3日	26a00178000000	マダガスカル国鉱業分野産業人材強化プロジェクト	社会基盤資源・エネルギーグループ	第三国研修と専門家の招へいは、どれくらいの期間、何回くらい実施することを想定されていますか。実施費用は別見積もりとなりますか。	現在、費用の見積もり方法含め詳細計画を検討中です。	2026年4月1日

公示予定日	調達管理番号	案件名	担当部・課	質問内容	回答	回答日
2026年6月10日	26a00179000000	全世界2026年度案件別外部事後評価パッケージ I -2(ベトナム、東ティモール)(QCBS-ランプサム型)	評価部事業評価第一課	本パッケージに含まれる(技術協力)「日越大学修士課程設立プロジェクト」ではなく、その後継案件の「日越大学教育・研究・運営管理向上プロジェクト(仮称)」の詳細計画策定調査(評価分析)に従事したコンサルタントがおりますが、本パッケージへの参加は可能ですか。	ご質問の件につきましては、利益相反にかかる内容になりますため、具体的な社名や業務内容をご確認いただき、個別に判断の上、ご回答させていただきます。そのため、別途、評価部代表アドレス (evte1@jica.go.jp)へお問合せ頂きますようお願いいたします。	2026年4月22日
2026年6月10日	26a00181000000	全世界2026年度案件別外部事後評価パッケージ I -4(モーリタニア、ポリビア、エチオピア)(一般競争入札(総合評価落札方式-ランプサム型))	評価部事業評価第一課	本パッケージのうち「(3)(技術協力)エチオピア:エチオピア国産業振興プロジェクト」のプロジェクト研究および実施業務を受託した企業体ならびにその実施業務を担当した職員が、共同企業体(JV)の構成員の1社およびその要員として、1本パッケージ内の他案件の評価業務を担当することは可能でしょうか。 また、当該職員の参加が認められない場合、同企業体に所属する他の職員が同パッケージ内の他案件の評価業務を担当することは可能でしょうか。	ご質問の件につきましては、利益相反にかかる内容になりますため、具体的な社名や業務内容をご確認いただき、個別に判断の上、ご回答させていただきます。そのため、別途、評価部代表アドレス (jicaev@jica.go.jp)へお問合せ頂きますようお願いいたします。	2026年4月15日
2026年7月8日	26a00184000000	全世界2026年度案件別外部事後評価パッケージ II -3(ギニア、マダガスカル、ブルキナファソ、セネガル)(QCBS-ランプサム型)	評価部事業評価第一課	現地渡航を想定されている場合、社の安全管理上の理由から、業務従事者は現地渡航せず、現地調査補助員を活用して現地調査を行う提案をした場合、現地渡航を前提とした提案と比較してマイナスに評価されることはありますか？	外部事後評価は、特記仕様書で机上調査(現地渡航なし)とした場合を除き、1回以上の現地調査としていますが、成果品の質が確保されることがプロポーザルの提案で確認できた場合は、渡航回数のみでマイナスの評価は行いません。	2026年4月15日